



# 一関市室根市民センターだより



## 【子ども土曜塾】

### 小正月行事を楽しもう!

室根市民センター子ども土曜塾では、1月8日(金)に毎年恒例となっている「小正月行事」を開催しました。

今年は、毎年行っていた杵と臼での餅つきは中止とし、新型コロナウイルス感染症予防に配慮した内容での開催となりました。



「まゆだま飾り」では、「習事を頑張りたい」や、「なわとびで二重飛びを頑張りたい」など、それぞれの今年の抱負を書いた短冊や折り紙で作った鏡餅の紙飾り、餅のまゆだま等をミズキの枝に飾り付けました。

その後、みんなでフルーツ大福づくりを体験しました。参加した子ども達は、白玉粉で作った柔らかい餅にあんこや果物を包む作業に悪戦苦闘しながらも、出来上がった大福を食べると、「おいしい!」と満足そうな笑顔を見せていました。

「まゆだま飾り」では、「習事を頑張りたい」や、「なわとびで二重飛びを頑張りたい」など、それぞれの今年の抱負を書いた短冊や折り紙で作った鏡餅の紙飾り、餅のまゆだま等をミズキの枝に飾り付けました。

その後、みんなでフルーツ大福づくりを体験しました。参加した子ども達は、白玉粉で作った柔らかい餅にあんこや果物を包む作業に悪戦苦闘しながらも、出来上がった大福を食べると、「おいしい!」と満足そうな笑顔を見せていました。



## 【むろね山野草の会】 病害虫防除 ボランティア

1月16日(土)室根市民センターでは「むろね山野草の会」(小山仁会長会員の皆さん)による庭木の病害虫防除の薬剤散布が行われました。

当日は、学校支援ボランティアとして室根地域内の各学校で作業した後、室根市民センターを回り、大小の噴霧器を使って各施設の桜や庭木に

「まゆだま飾り」では、「習事を頑張りたい」や、「なわとびで二重飛びを頑張りたい」など、それぞれの今年の抱負を書いた短冊や折り紙で作った鏡餅の紙飾り、餅のまゆだま等をミズキの枝に飾り付けました。



## 【成人教育】 覚えて便利に! 初心者スマホ教室開催

1月19日(火)室根市民センターでは成人教育事業「初心者スマホ教室」を開催しました。

当日は、13名が参加し、メールや通話などの基本的な使い方、写真や気軽にメッセージを送ることができる「ライン」などの使い方についても学びました。

参加した皆さんは、講師を務めたドコモショップ一関東店の職員による丁寧な説明のもと、実際にスマートフォン画面を触ってアプリの操作や、写真を撮るなどしながら熱心な様子で教わっていました。



## 【室根市民センター】 春を感じる ひな祭り

イメージ(R2.2月撮影)

室根市民センターでは、3月の桃の節句に向け、今年も正面玄関ロビーにて雛人形を展示しています。

全て地域の皆様から寄付していただいたもので、様々な衣装を身に着けた素敵なお雛様が並び、春らしい華やかな雰囲気となっています。

市民センターにご来館の際はぜひ、ひと足早い春の気分を味わっていただければと思います!

## 【成人教育】 楽しく!おいしく!健康に! 男の料理教室

室根市民センター成人教育事業では、室根保健センターを会場に12月16日から2月までの全3回で「男の料理教室」を開催しています。

1月20日(水)に行われた第2回目の教室では、ヒレカツをメインに、小松菜の辛子和えやふろふき大根、なめこ汁、豆腐白玉の黒蜜かけの作り方について教わりました。

講師の室根町食生活改善推進員、室根支所栄養士の皆さんからは、材料の切り方や調味料の分量といった基本的な内容の他、脂質や減塩などについてのお話もあり、参加者は皆、熱心に聞いていました。

美味しく学びながら、健康についても考えることができ、充実した教室となりました。



**行事予定** ※16日~翌月15日までの予定を掲載しています  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の行事が変更・中止となる場合がございます。

月日	行事内容	場所	時間	
2月 17(水)	男の料理教室 第3回	室根保健センター	10:00~12:30	
3月	1(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	8(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00
	15(月)	健康増進グループ 百歳体操	室根市民センター	10:00~12:00

## 【健康増進グループからのお知らせ】

健康増進グループ「百歳体操」では、1月~2月の活動をお休みしておりましたが、3月1日より再開いたします。

日程：毎週月曜 10時00分~12時00分

場所：室根市民センター 集会室

百歳体操に参加する際は動きやすい服装、上履き、筆記用具、マスク、タオル、飲み物もお忘れなく! 新型コロナ感染予防にも努めつつ活動してまいりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



## 【編集後記】

まだまだ寒いですが、陽もだんだんと長くなり、春に向かっていくな~という感覚が嬉しい時期でもありますね。

さて、今回の「ふれあい」文芸コーナーで発表になりました文芸コンクール受賞作ですが、冊子にしたものを市民センター窓口にてご用意しています。各選者による講評も掲載しておりますので、ご興味のある方は室根市民センターまでお声がけください。また、市民センター内にも受賞作を掲示してありますので、ご来館の際にはぜひチェックしてみてくださいね。

皆様からの新たな投稿もお待ちしております! (T.K)

編集/発行：一関市室根市民センター  
〒029-1201  
岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1  
TEL. 0191-64-2347  
FAX. 0191-64-3044  
E-mail: mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

# 文芸コンクール 受賞作品発表!

「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品(令和元年10月〜令和2年9月)の中から各選者による選考のもと、今年度の優秀作品を決定いたしました。

今回受賞されました皆様には、賞状と記念品をお贈りいたします。  
おめでとうございます!

## 川柳 〱内田 正好 選〱

### 《優秀賞》

デイサービス百歳先輩祝う会

小野寺 喜二郎(令和2年2月投稿)

### 《優良賞》

人間は欲とお金が身のかたき

ゆつきー(令和2年3月投稿)

### 《優良賞》

団欒の会話に和み笑いあり

三浦 安幸(令和元年12月投稿)

### 《佳作》

今の歌ジャガボガだよと嫌う母

加藤 光春(令和2年3月投稿)

### 《佳作》

背に腹は換えられそうな今医療

菊地 嶺峰(令和2年2月投稿)

### 《佳作》

都合悪いその時にだけ難聴に

昭和 小葉(令和2年1月投稿)

## 短歌 〱佐藤 知男 選〱

### 《優秀賞》

田の畦に一羽立ちたる白鷺の

首を伸ばして何をか睨む

雷 風(令和2年2月投稿)

### 《優良賞》

病癒え待った今日の日晴れ渡り

気持ち新たに元気で生きる

菅原 誠志(令和2年2月投稿)

### 《優良賞》

爪痕を深く残せし台風の

過ぎし空には淡月浮かぶ

小山 富子(令和元年11月投稿)

### 《佳作》

菜園に怠りなしの手入れには

秋の味覚の野菜の実り

三浦 安幸(令和元年10月投稿)

### 《佳作》

お蔭様無事に過ぎし今日ひと日

明日の達者を夕日に祈り

小野寺 向子(令和2年4月投稿)

### 《佳作》

このトマト摘む手を休めふと思う

どんな人達食べるのだろう

加藤 光春(令和2年8月投稿)

## 俳句 〱村上 群青 選〱

### 《優秀賞》

布マスク添えて母の日祝われる

佐藤 川古(令和2年5月投稿)

### 《優良賞》

コロナなどあらざる如く鯉のぼり

三浦 安幸(令和2年5月投稿)

### 《優良賞》

十人の大縄跳びにおにやんま

小林 和(令和2年9月投稿)

### 《優良賞》

新しき障子のひかり松の枝

小山 一扇(令和2年1月投稿)

### 《佳作》

七夕の短冊に書く平和来い

加藤 光春(令和2年8月投稿)

### 《佳作》

白桔梗ひっそり咲けり百ヶ日

雷 風(令和2年9月投稿)

# 文芸

## (短歌・俳句・川柳)

### 川柳

〱内田 正好 選〱

コロナには世紀の試練負けられん  
一人居に夜長深々春を待つ  
昼寝には猫も安らぐ炬燵かな

津谷川 三浦 安幸

ヒーターのそばに群がる子どもたち  
新春の願いを込めて社務所まで  
体悲鳴雪の重さがあちこちに

折壁 昭和 小葉

春の田の水不足ないう雪積る  
リハビリー雪も気にせず車まつ

矢越 小野寺 喜三郎

寒椿寒さに負けず花開く  
初雪に猫もびっくり丸くなる

折壁 ゆつきー

飢餓地獄砂漠に雨で救われる  
怒られた陰でベロ出せ清々す  
歌手の人一曲当たれば一生物

矢越 加藤 光春

《選者詠》  
おめでとう今年は孫とオンライン

## 短歌

〱佐藤 知男 選〱

年取ると逝く人送る事ばかり  
心の底は寂しい限り  
エネルギー石油だなんてもう古い  
これから先は水素の時代

矢越 加藤 光春

一瞬に季は移ろいて正月に  
新型コロナに耐えて生き抜く  
澄み渡り静寂の里の明けの空

折壁 加藤 光春

来る年の穏やかなるを念じつつ  
神棚の塵丹念に拭く  
会うことの今はかなわぬ友宛の

賀状に近況添え書きをする

矢越 小山 富子

ありがとうなんとか無事に年を越す  
孫子に会える日常願ひ  
千年に一度の地震コロナ禍と

酷暑極寒自然の試練

津谷川 小野寺 向子

久々に青空が見え一面の  
白き世界に陽は煌きぬ  
白鳥はいづこで餌を摂りたるや

田圃は一面雪に覆われ

折壁 雷 風

《選者詠》  
深雪にはこべなすなも摘めずして  
七草買ひて粥を食ひけり  
オリオン座の姿消ゆるを待つやうに  
さそり座昇る冬のかはたれ

## 俳句

〱村上 群青 選〱

四十年ぶり雪に埋れて年暮るる  
雪止みて陽射し仰ぐや三ヶ日

折壁 雷 風

悠然と鳶は舞い飛ぶ初御空  
盛大な宴の欲しいお正月

津谷川 三浦 安幸

音も無くただ深々と雪降る夜  
好きな娘とスキーがしたい山が呼ぶ

矢越 加藤 光春

年の瀬や逸る思いに腰重し  
朝一に開くカーテン雪景色  
大雪は去年の分と友の言う

折壁 小山 すす

家猫の膝に寄りくる夜寒かな  
深々と雪降る夜や白湯する

折壁 佐藤 川古

《選者詠》  
鈴の緒に触れも能はぬ初詣

「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月15日が締切りとなっておりますので、郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。選者による添削ののち、選ばれた句が掲載となります。皆さんの投稿をお待ちしております!